特集

みんなで支え合う わたしのまちの子育て支援

近年、共働き世帯の増加により、子育て環境は大きく変化しています。市では、今年度を「子育て支援元年」と位置付け、子育てをする親の負担軽減や悩み解消、仕事との両立を図ることができるよう、さまざまな取り組みを実施していきます。

初めての子育ては、不安や悩みの連続です。昔から、「子どもは地域で育てるもの」と言われてきました。しかし、現在は地域のつながりが薄くなり、誰に相談していいのか分からず、一人で悩みを抱え込んでしまう人が多くいます。

家族みんなが笑顔で明るい毎日を過ごすためには、地域と行政が子育てを支え、助け合う体制づくりが必要です。子どもたちや子育てに悩む親を温かく見守り、地域で支えることで、子どもだけでなく全ての人に優しいまちになると言えるでしょう。

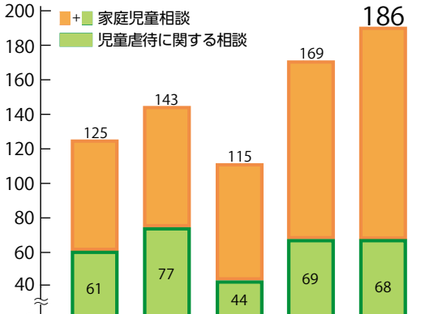
子育てしている親たちが「古河で子育てできてよかった」と実感でき、子どもたちがのびのびと成長できるよう市では多くの取り組みを行っています。

4月には、子育て包括支援課を新設しました。妊娠期から子育て期にわたる総合的な支援として、産後ケアや赤ちゃん訪問を行うほか、専門員が相談に応じたり、細やかな指導を行ったりしています。子育てや家庭のことで悩みや心配がある人は、ぜひご相談ください。

スマホを活用して新たな一歩を！

子育てを支える取り組み

LINEで子どもを守る！
～相談・通報体制の強化～



近年、社会問題になっている児童虐待やDVを早期発見し対応するため、LINEを活用した相談体制の構築を検討しています。地域全体で子どもを守れるよう、今年度に実証実験を行います

令和3年度の本格導入を検討

市アプリで子どもの成長管理が簡単に！

便利機能1

予防接種のスケジュール管理が簡単にできます。また、接種日の前日にプッシュ通知でお知らせします

便利機能2

「○○できた！」など、子どもの成長を登録すると「できたこと記録」として管理できます

便利機能3

子どもがかかった病気を登録すると「病気の記録」として管理できます

ダウンロードはこちらから！

iOS用　Android用

市への家庭児童相談は令和元年度末で186件あり、年々増加しています。そのうち約3割は、児童虐待に関する内容で、このほとんどが学校や保育施設、地域の人などからの相談・通報となっています。

そのため、市では県内初の取り組みとして、スマホアプリLINEを活用した児童虐待相談や通報に向けた実証実験を今年度実施します。LINEでの虐待通報が可能になることで、子どもたちを見守る地域の人たちが通報しやすくなり、児童虐待の早期発見と対応につなげることが期待できます。